

浄水発生土に含まれる放射性物質の検査結果について

大室浄水場において乾燥中の浄水発生土（発生土）について放射性物質の検査をしましたのでお知らせします。

分析機関 （一財）新潟県環境衛生研究所

■放射性物質検査結果（ウェットベース）

（単位：ベクレル／kg）

場 所	ヨウ素 131	※セシウム 134	※セシウム 137	※セシウム 合 計	検査日 （採取日）
天日乾燥床No.1	不検出	不検出	78	78	令和6年 6月14日
天日乾燥床No.2	不検出	不検出	55	55	

※ 数値は、発生土の乾燥状態に応じて変化します。

※ 測定下限値は 10 ベクレル／kg です。

◆ 発生土を堆積した期間

天日乾燥床No.1、No.2 令和5年3月18日から令和5年10月3日まで

◆ 天日乾燥床は、No.1 からNo.6 まであり、発生土を乾燥させ搬出しています。

放射性物質を含んだ発生土は、浄水場内で国、県の指示のもと、飛散、流出防止を施し管理しています。また、保管場所周辺及び隣接地境界5か所で空間放射線量の測定を定期的に行っていますが、新潟県における通常の測定範囲（0.016～0.16 μ Sv/h）の範囲内です。

■お問い合わせ先 上下水道局大室浄水場
電話 0250-62-6382